

10月20日・25日・31日 大河原小学校・東小学校・南小学校でマラソン大会 小学生ランナーが健脚を披露



応援に後押しされスタート(南小学校)

村内各小学校でマラソン大会が行われ、子どもたちがマラソンコースで健脚を披露しました。

各校とも穏やかな日に恵まれた大会当日。子どもたちは、発着点となった学校校庭から周辺の公道に出て、1・2年生がおよそ1km、3・4年生がおよそ2km、5・6年生はおよそ3kmのコースにそれぞれ挑戦していました。

学校や周辺への沿道には、子どもたちを応援しようと多くの人々が集まり、快走する子どもたちに声援を送っていました。



晴天に恵まれ快走(大河原小学校)



ゴール!(東小学校)



校門から駆け出す(東小学校)

10月1日 「日本で最も美しい村」連合設立日記念 村づくり協力委員が清掃活動

村づくり協力委員会(吉沢強会長)が「日本で最も美しい村の日」の記念行事として、昭和インター線の歩道や車道の清掃活動を行いました。

この記念日は、村が加盟している「日本で最も美しい村」連合の設立日である10月4日を祝い、制定されているもの。吉沢会長は「清掃活動を通じて少しでも美しい村が保たれ、多くの人に来てもらえる村になれば」と話していました。4日には同連合の旗が役場に掲揚され、記念日を祝いました。



連合をPRしながら行われた清掃活動

10月13日 大河原小学校プログラミング授業 無人電動農機で精度を体験

大河原小学校(平形隆正校長)でプログラミングの特別授業が行われ、株式会社クボタによる完全無人電動トラクターと田植え機のデモンストレーションが行われました。

授業では、同社スタッフが、プログラミングや多くのセンサーを使った通信によって無人の農機が動くことを説明。実際に子どもたちが乗車して体験しました。生方騎人君(5年)は「ずれることなく機械が動作し、性能がよさそうだと感じました」と話していました。



操作しなくてもきびきびと動く農機

10月23日 第28回チャリティー舞踊発表会 見事な「舞い」で会場を魅了

村舞踊協会(竹之内みち江会長)が主催する第28回チャリティー舞踊発表会が村公民館で3年ぶりに開催されました。当日は、村舞踊協会に加盟する4団体の皆さんが21演目にわたり見事な舞踊を披露し、観客を魅了しました。第1部終了後には義援金贈呈式が行われ、会場で募った浄財13万2,105円が村社会福祉協議会に贈呈されました。贈呈に先立ちあいさつした竹之内会長は「コロナ禍ではありますが、日頃の成果を発表することにより村の芸能文化の発展と福祉事業に少しでもお役に立てれば」と述べました。



演目「青山山脈」



竹之内会長から義援金贈呈



演目「荒城の月」



演目「男の流転」



演目「松竹梅」

10月29日 盗難防止パトロール隊出発式 農機具・農作物の盗難防止を

秋の収穫シーズンを迎える中、農作物やトラクターの盗難被害を防ぐため、沼田警察署長臨席のもと農業委員会(林昭彦会長)による盗難防止パトロール隊出発式が役場で行われました。パトロール隊は、夜間に農業委員会を中心に村内各地区の畑を交代で見回ります。

堤村長は「盗難被害をゼロに近づけるよう、皆さんの力をお借りしたい」とあいさつ。林会長は「農産物は農家の熱い思いのたまもの。盗難防止に協力いただきたい」と呼びかけました。



役場を出発するパトロール隊

10月31日 ポーイズリーグ東日本女子 田中さんが活躍し全国3位入賞

昭和中学校3年の田中友萌さん(森下上)の所属するポーイズリーグ東日本女子硬式野球チームが、第8回全国女子中学生硬式野球選手権大会で第3位入賞しました。チームで副キャプテンを務める田中さんは、右翼手としてフル出場を果たし、勝利に大きく貢献しています。田中さんは「みんなで力を合わせて一試合ずつ勝ち進むことができ達成感があります。まだこれから別の大会も上位進出しており、そちらでも全力を尽くして勝ちたい」と意気込みを語りました。



全国大会で活躍した田中友萌さん

ニュース・トピックスプラスでは、さらにお伝えしたい話題をダイジェストでご紹介。

10月21日 ひまわり大学が開講 ゲームで楽しく認知症学が

ひまわり大学が開講し、初回は森峯子さんを講師に招いた「認知症世界の歩き方」が行われました。カードゲームを通じて認知症の人が感じる感覚を知るとともに、参加者が互いに意見を交わして学びました。



17人が出席して行われた講座

10月2日 道の駅あぐりむ昭和 レンタル農園利用者が稲刈り

道の駅あぐりむ昭和の田んぼで稲刈りが行われ貸農園利用者が稲刈りを体験しました。今回参加した利用者の一人、イラン出身のヤズディーさんは「本格的な稲刈りが体験できて楽しい」と話していました。



スタッフの指導で稲刈りするヤズディーさん(右)

10月7日 第一保育園・第二保育園 夜までの「お楽しみ保育」を満喫



宝の入った紙袋を手にしたら逃げよう(第一保育園)

10月18日 県多文化共創カンパニー認証制度 農園星ノ環に認定証

外国人材を雇用し、共に優れた取り組みを行う事業者を認定する県多文化共創カンパニー認証制度で、昨年のグリーンリーフグループ(澤浦彰治代表)に続いて農園星ノ環(星野高章代表)が認定されました。



今回認定された農園星ノ環の皆さん

9月22日 通学路における合同点検 安全な登下校のため点検実施

村通学路安全推進会議(小野和好会長・村教育長)は、村内小中学校から聞き取った通学路の危険箇所15カ所の現地を確認しました。点検は地元警察署や道路管理者らと共同で行われ、今後の安全対策も検討しました。



関係者14人で行われた点検(糸井・関越道トンネル付近)

第一保育園と第二保育園で年長児が夜までの時間を過ごす「お楽しみ保育」が行われました。園児たちは、夜ならではのレクリエーションを体験。保護者会本部役員の皆さんも設営に協力し楽しい時間を過ごしました。



神様が登場し行われたレクリエーション(第二保育園)